

# 日光市融資制度が改正されました

中小企業者や勤労者のための「日光市融資制度」の貸付利率が、四月一日から改正されました。

なお、不況対策として、中小企業者が経営資金を利用する場合、年利二%、六か月分の利子を市が補給する制度を更に一年間延長しました。改正された内容は次のとおりです。

- 中小企業者への融資制度
- ◆経営資金（運転資金）
  - ・融資限度額 五百万円
  - ・貸付期間 五年以内（六か月据え置き）
  - ・貸付利率 三年以内 三・八% ↓ 三・〇% 三年越 四・〇% ↓ 三・二%
- ◆設備資金・施設整備資金
  - ・融資限度額 六百万円
  - ・貸付期間 五年以内（六か月据え置き）
  - ・貸付利率 三年以内 四・〇% ↓ 三・〇% 三年越 四・二% ↓ 三・二%



- ◆共同施設設備資金
  - ・融資限度額 二千万円
  - ・貸付期間 十五年以内（六か月据え置き）

- ・貸付利率 四・七五% ↓ 四・〇〇%
- 勤労者への融資制度
- ◎日光市勤労者住宅資金

## 観光統計まとめ

### 平成五年は七百六万八千人

観光客の実態を把握し、観光行政にいかすため、市では毎年、入込観光客数などの観光統計をとっています。このほど、平成五年の観光統計がまとまりました。

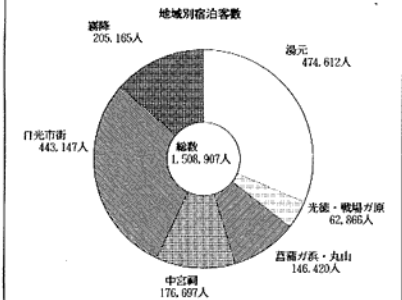
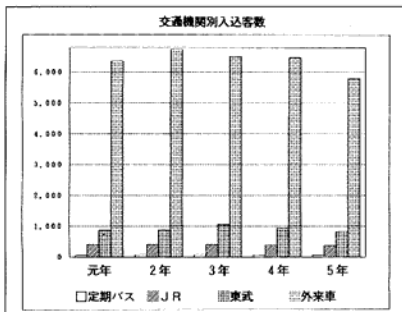
## 入込客数

統計によると、五年中に日光市を訪れた観光客は、七百六万八千人と推定され、前年の七百八十八万二千二人に比べ八十一万四千二人（一〇・三%）の減でした。

交通機関別の状況は、JRが一・八%、東武が十二・九%、定期バスが一〇・四%、外来車が一〇・五%といずれも減少しました。

## 宿泊客数

宿泊客数は百五十万八千九百七人で、前年の百五十四万



と、湯元が四十七万四千六百十二人、日光市街の四十四万三千四百七十七人、霧降の二十万五千六百六十五人、以下中宮洞、菅浦が浜・丸山、光徳・戦場ヶ原の順になっています。観光商工課では、入込客数、宿泊客数共に減少した原因を、六月から十月までの観光シーズンの四分の三にあたる、百二十日という記録的な降雨と冷夏による影響、さらに長引く不況が重なったためと分析しています。

## 各種年金の積立金はこんな事業に役立っています

皆さんが加入している国民年金、厚生年金などの積立金は、地元に還元されて、いろいろな事業に役立てられています。

日光市も平成五年度には、次の事業がこの融資を受けて建設されました。

- ◎年金積立還元融資
  - ・小来川診療所医療機械器具 整備事業 千七百七十万円
  - ・所野運動公園総合管理事務所整備事業 一億千六百六十二万二千元
  - ・ごみ処理施設整備事業 六百三十七万六千元
  - ◎簡易保険積立金還元融資
    - ・所野広久保団地建替事業 三億千六百三万円



完成なった広久保市営住宅